

藤川クラス 演習 II 評価ルーブリック

<学修の到達目標>

- ・ 思考力: 自分の興味・関心に関連する先行研究を読み込み, その上で先行研究を発展させた研究を構想することができる。
- ・ 表現力: 自分のアイデアを, 根拠を示しながらわかりやすく説明することができる。
- ・ 協創力: 他者の考えを理解し, それを踏まえて建設的な質問や意見を述べるすることができる。

<評価のルーブリック>

評価の観点 (配点)	5(AA)	4(A)	3(B)	2(C)	1(D)
思考力 (50 点:計 2 回の 発表内容 25 点, 期 末レポート 25 点)	自分の興味・関心に関連する先行研究を精緻に読み込み, その成果や課題を踏まえて, 新規性や独自性の高い研究を構想することができる。	自分の興味・関心に関連する先行研究を読み込み, 先行研究を発展させた研究を構想することができる。	自分の興味・関心に関連する先行研究を理解し, それを踏まえて自分なりの研究アイデアを考えることができるが, 先行研究とのつながりや発展性が十分とはいえない。	先行研究の基本的な内容を理解し, 自分の興味・関心と関連づけて研究のアイデアを考えることができるが, 先行研究の理解や研究アイデアとのつながりが限定的である。	先行研究の基本的な内容を十分に理解できておらず, 自分の興味・関心と関連づけて研究のアイデアを考えることができない。
表現力 (25 点:発表やディスカッションにおける姿勢・発言内容)	自分のアイデアについて, 先行研究などの根拠を適切に用いながら, 論理的に説明することができる。	自分のアイデアを, 根拠を示しながらわかりやすく説明することができる。	自分のアイデアを概ねわかりやすく説明することができるが, 根拠の示し方や説明のつながりにいくつかの不十分な点がある。	自分のアイデアの要点を相手に伝えることができるが, 説明のつながりや根拠が全体的に不十分である。	自分のアイデアを整理して, 相手に伝えることができない。/ 自分の意見を伝えようとしない。
協創力 (25 点:発表やディスカッションにおける姿勢・発言内容)	他者の考えを的確に理解・尊重し, 新たな視点や研究の発展につながる建設的な質問や意見を述べるることができる。	他者の考えを理解・尊重し, それを踏まえて建設的な質問や意見を述べることができる。	他者の考えを理解・尊重し, その内容に関連した質問や意見を述べるのが概ねできる。	他者の考えを理解・尊重し, その内容に関連した質問や意見を述べるができるが, 内容が表面的・限定的すぎる。	他者の考えを十分に理解・尊重しようとせず, その内容に関連した質問や意見を述べることができない。